

幼児の自然体験型環境学習プログラム

プログラム名	巻物発見！！～木にかこまれて忍者修行～	
対象年齢	3, 4, 5歳児	
メッセージ	それぞれの木々に特徴があることを知り、活かし方に気づく	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・枝や木を使った遊び ・木の音や感触を楽しむ ・木の形や特徴 	
参加者のめやす	幼児 12人	支援者 4人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
事前	・事前にグループをわける (混合4人×3グループ)	
当日	・巻物を見せる	・「みんなを守るお守りとして、葉っぱが2枚必要。見つけながら、秘密の森へ行こう」 ・好きな葉っぱを見つけれられるように声を掛け促す。
0:00	・森の手前で巻物を開く ・冠をつくってかぶる。 	・葉っぱ2枚をテープで冠に貼る。
0:05	・忍者修行 ①とぶ・渡る (枝飛び、一本橋) ②走る (木の間をタッチしてジグザグ) ③くぐる (木の下をくぐりぬける)	・大人が一通りの見本を見せる。 ・雨が降った時は・・・ ・すべりやすいため、一本橋はやめる ・くぐる所は少し高めにする ・グループ内であわてすぎないように、保育者が声をかけ、見守る

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:15	・巻物2登場 ・グループで何本か試して1本を決める。	・「木を抱っこする」方法を引き出す。 ・近くの数本を試せるようにグループごとの保育者が促す。
0:17	・木に触れよう ・体をつける (手、ほほ、背中、耳でこ、鼻) ・お宝発見！！ (葉の下から掘り出す) 年長児にごぼうびを貼ってもらう	・静の活動ー落ち着いて、じっくり木にふれられるように進める。 ・子どもの感じた言葉を受け止め、共感する。 ・お宝ーしゅりけん2個 手紙「修行がんばったね。どうやった？」
0:27	・ふりかえり (森の中で走ったり、木に触れたりした感触は?)	<p>木の音を聞いてみよう</p> <p>木をくぐる修行だ</p>
0:30		
<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <p>園で・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・忍者遊びを巧技台でのサーキット遊びや固定遊具で運動遊びにつなげる。 ・手裏剣を作って投げて遊ぶ。 ・感触を楽しめるように、普段触れない壁や椅子、机などで感じてみる感触遊びを行う。 <p>家庭で・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりとして、歩いて登園したり散歩したりしてもらうように促す。周りの自然も見てもらう。 ・机や椅子をくぐる場所を探したり、牛乳パックで枝のジャンプの代わりにする。田んぼの畦を一本橋に見立て渡る。 		
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・巻物2本 ・冠 12本+職員分 ・テープ ・お宝 しゅりけん12個、両面テープ付き 	

